

子育て支援

子育て支援センター「すくすく」

子どもを自由に遊ばせながら、子ども同士、親同士が友達になったり、育児の不安や悩みを語り合ったり、情報交換する場です。（*毎月のイベント情報は子育て情報誌「ういず」に掲載されています。市のHPからも閲覧可能。）

【開所日】月～土曜日 8時半～17時
【場所・問い合わせ】
伊都文化会館入口西側（前原東2-1-25）
092-321-0464

＜すくすく広場＞
午前：10時～12時 午後：13時～16時

＜すくすく子育て教室＞
火曜日：2歳児以上 水曜日：1歳児 木曜日：0歳児
いずれも月2回程度 10時～12時



ここに広場

ほのぼのとした雰囲気の子育て広場です。みんなでおやつを食べたり遊んだりしながら、小さな悩みを解決してみませんか。

【日時】原則 毎月第2木曜日 10時～12時
【場所】雷山いこいの家（蔵持857-3）
【問い合わせ】雷山コミュニティセンター「あおば」092-323-0078



保育所での子育て支援

雷山保育園（有田1063）では、育児相談・情報交換の場を提供しています。参加費は無料。お問い合わせの上、ぜひ気軽に足を運んでみてください。

【日時】月1回 土曜日
【対象】0歳～2歳ぐらいまで
【内容】園庭開放、給食試食、季節の遊び、親子制作
【電話】雷山保育園 092-322-2510（詳細は園のHPをご覧ください）

赤ちゃんサロン「あっぷっぷ」

親子が気軽に訪れることのできる身近な子育てサロン（0歳児中心）です。仲間作り、情報交換の場としてご利用ください。

【日時】年4回程度（不定期）10時～12時
【場所】健康福祉センターあごら（潤1-22-1）
【問い合わせ】子育て支援センターすくすく 092-321-0464



いとしまの遊び場ったい！

子ども達が自分でやりたいことを思いっきり楽しんで実現できる遊び場です。土、水、木、火など、自然に触れながら子ども達が遊びを生み出します。詳細はHPやFacebookでご確認ください。

【日時】毎月第1日曜日 10時～15時
【場所】健康福祉センターあごら「やすらぎ広場」（潤1-22-1）

保育所での一時預かり

急用の時、保育所に入所していない子どもを一時預けることができます。時間・料金などは市のHPを参照して、直接保育所にお問い合わせください。

糸島市ファミリー・サポート・センター（いとしまファミサポ）

子育ての援助をしてほしい人と子育ての援助をしたい人が会員となって、子どもの預かりなど、一時的な子育てを助け合う有償ボランティア事業です。
【問い合わせ】092-332-8717

病児・病後児保育施設「コアラ」

仕事などで保護者が昼間留守にする場合、病気の回復期、または病状の急変が認められない状況にあるお子さん（生後3か月～小学6年生まで）を一時預かりします。【問い合わせ】092-322-9720



近隣の直売所

●JA糸島産直市場 伊都菜彩

【場所】波多江567
【営業日時】9時～18時
正月定休
【電話】092-324-3131



●ねぎぼうず

【場所】飯原1675-1
【営業日時】平日：9時半～15時 土日：8時半～16時
火・水曜日定休
【電話】092-324-8050

●伊都安蔵里

【場所】川付882
【営業日時】10時半～17時 火曜日定休
【電話】092-322-2222

●雉琴の市

【場所】飯原2118-3
【営業日時】8時～16時 火・木曜日定休
【電話】092-324-4871

雷山の山歩き

雷山校区周辺には、高祖山・井原山・雷山・羽金山など、昔から登山や沢登りで親しまれている山が多くあります。春から秋にかけて色々な花が咲き、希少な植物も自生しています。特に井原山は花の名峰とも呼ばれ、植物観察の登山者で賑わいます。高祖山山頂に設置された山ナビボックスには、「怡土の山のぼろう会」が手づくりした記念メダル（木札）が置かれており、登頂記念として持ち帰ることができます。

市では、皆さんの山歩きのお供として「糸島の山歩き」という登山マップを作成し、観光協会などで配布しています。登山のレベルや目的に応じてマップを選んでいただけますので、ぜひご利用ください！（マップは市HPでもご覧になれます）



市内を巡る暮らしに便利な交通MAP！

JRやバスなどの市内公共交通機関の路線図、時刻表を掲載した「糸島市公共交通ガイド」を電子ブックで見ることができます！



地域のでびき〈雷山校区〉

発行：糸島市ブランド・学研都市推進課 ☎ 092-332-2079 （*令和2年4月作成）

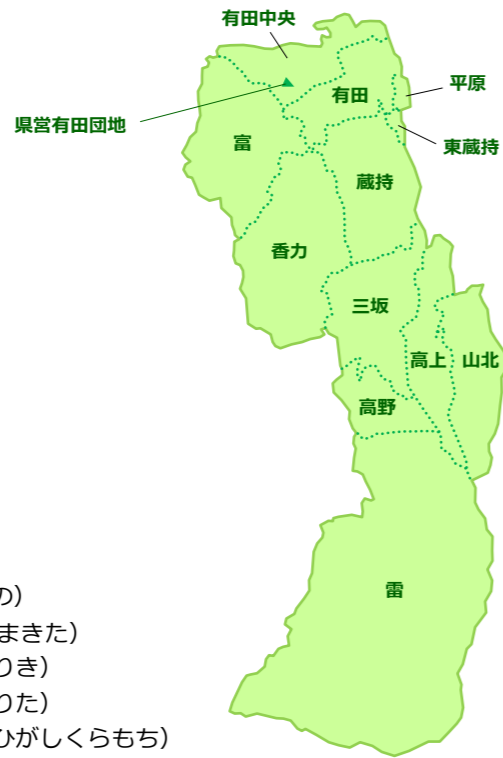
地域のでびき



雷山（らいざん）校区



雷山 (らいざん) 校区



基本情報

- **最寄駅**：JR筑前前原駅、糸島高校前駅
- **人口**：3,790人
- **世帯数**：1,555世帯
- **行政区名**：雷 (いかずち) / 高野 (たかの) / 高上 (たかうえ) / 山北 (やまきた) / 三坂 (みさか) / 香力 (こうりき) / 蔵持 (くらもち) / 有田 (ありた) / 平原 (ひらばる) / 東蔵持 (ひがしくらもち) / 有田中央 (ありたちゅうおう) / 県営有田団地 (けんえいありただんち) / 富 (とみ)
- **小中学校**：雷山小学校 / 児童数227人・学級数10 / 前原中学校 / 生徒数615人・学級数22

※人口・世帯数は令和2年2月末、小中学校の情報は令和元年5月末現在

◆校区・行政区とは？

糸島市には小学校が16校、中学校が6校あり、小学校の通学範囲を「小学校区(校区)」といいます。また、市からの連絡文書の配布・回覧など市政の円滑な運営を図るため、市域を163の「行政区」に分けており、各行政区内では自治組織(自治会・町内会)が形成されています。主に小学校区・行政区単位で、お祭り、伝統文化の継承、清掃活動、安全パトロールなど、安心して住みよいまちづくりのため、様々な地域活動が自主的に取り組まれています。特に、大規模災害など、いざというときに頼りになる「地域のきずな」を大切に、地域住民の連帯意識の向上に努めています。



◆自治組織に加入するには？



加入は、お住まいの地域の自治会長に申し出てください。お住まいの自治会長がご不明なときは、糸島市地域振興課(092-332-2062)までお問い合わせください。新しいまちでのコミュニケーションの第一歩として、住みよい地域づくりのために様々な活動を行っている「自治組織(自治会、町内会)」に加入しましょう！

※自治組織によって金額は異なりますが、地域交流活動や環境保全活動費等として、自治会費や入会費を納める必要があります。詳しくは自治会長へお問い合わせください。

◆行政区長さん、地域コーディネーターさんがいます！

各行政区には、その区をとりまとめる区長さんがいます。また、生活に密着した地域の情報提供や、日々の生活に関する不安や疑問の解消を目的に、地域コーディネーターさんも配置しています。区長さんや地域コーディネーターさんに聞いてみたいことがあれば、お気軽に糸島市ブランド・学研都市推進課(092-332-2079)までお問合せください。

住宅街を少し抜けると田園と山の風景が広がっています。私にとっては当たり前になりつつある景色ですが、こんなに豊かな自然を身近に感じられるのはいいところだと思います。親どうし、地域の人がうしが知り合いなので、子どもが安心して遊びに行けます。安いの魚。特に鯛が安くて感動しました。普段の買い物は、ディスカウントストア、それ以外だとJR筑前前原駅に隣接するスーパー、福岡市西区周船寺にある海産物直売所など。土日にはJR九大学研都市駅前の複合商業施設に行く事もあります。

移住者の声

雷山校区在住・30代女性



上 / 平原遺跡 下 / 平原王墓祭り

ここが雷山校区の特長！



美しく

広々とした田畑の南側に、校区名由来の雷山が鎮座し、歴史・自然・文化のロマンあふれる地域です。糸島の歴史を語る上で外すことのできない「古代伊都国」があった地と言われており、国宝に指定された「平原遺跡」からは多数の銅鏡が発掘されました。家庭・学校・地域が協力し、一体となって子どもを育てている地域です。



◆平原(ひらばる)遺跡

平成18年6月に国宝に指定された平原遺跡は、弥生時代後期に造られた東西18m、南北14mの長方形の方形周溝墓で、39面もの銅鏡が出土しました。これは1墳墓から出土した鏡数としては日本で、そのうち4面の「内行花文鏡」は直径46.5cmもあり世界最大を誇ります。ここの出土品はすべて国宝に指定されています。

◆平原歴史公園

平原遺跡及び出土品の説明板が設置された歴史と自然に親しめる公園です。公園内には、江戸時代の古民家である市指定文化財「旧藤瀬家住宅」も移築・復元しています。秋になると、周辺の民有地に地元のみなさんの手で植えられたコスモスが目を楽しませてくれます。

◆平原王墓祭り

10月中旬に校区を挙げて開催している祭りです。古代衣装の伊都国女王と王子、王女を迎え、満開のコスモスがゆれる中で、会場の平原歴史公園・旧藤瀬家住宅の前は多くの人手でにぎわいます。

◆雷山千如寺大悲王院(せんによじだいひおういん)

雷山中腹に位置する「雷山千如寺大悲王院」は、福岡藩主・黒田継高公が建立したことで知られます。1本の白樺から彫り上げられた巨大観音菩薩像や、福岡県指定天然記念物である樹齢約400年といわれる大楓など見所満載です。

◆清賀の滝

雷山観音前バス停から1.2kmほど登ったところにある、落差15mの滝。名称の由来は、雷山千如寺を開基した「清賀上人」にちなんでつけられたものと思われます。

◆田植え・雷山豆腐づくり

雷山校区は、農業(米づくり・花づくり)が盛んな地域で、豆腐やこんにゃくなどの特産物にも恵まれた環境です。小学校では、ふるさと雷山を大切に想う心を育てることを目指して、田植えや稲刈りの体験をしたり、雷山豆腐づくりを行っています。



◆雷山校区合同運動会

雷山小学校と雷山校区の合同運動会です。小学校の演技や競技はもちろんですが、地域の皆さんが会場される競技もとても盛り上がり、地域交流のひとつになっています。

◆平和への取り組み

1945年の福岡大空襲と同じ日、B29が当時の雷山村を爆撃し、住民8人が犠牲となりました。雷山小学校では、雷山空襲の悲劇を伝える授業が行われおり、平和の大切さを語り継いでいます。

◆通学キャンプ(雷山っ子ネットワーク)

毎年9月になると、小学生を対象に7泊8日の通学キャンプが行われます(希望者のみ)。雷山いこいの家にテントを張り、そこから通学するという合宿で、子どもの自主性と協調性、忍耐力を養うことを目的としています。



雷山千如寺大悲王院「大楓」